

第118回定例会
定例会会期日程…………… 2
一般会計補正予算議案ほか… 3
高校生が議会を傍聴…………… 6
一般質問
大高恒藏議員…………… 8
今 勝吉議員…………… 11
第119回臨時会…………… 14
議会活動…………… 16

第70号

令和4年8月12日発行



《チャレンジ&リスペクト》
チームメイトがいるからチャレンジできる。
相手チームがいるから試合ができる。

(ウェストウェーブ深浦サッカースポーツ少年団)

家計への経済支援



◆ 議案第1号
令和4年度一般会計補正予算（万円未満切り捨て）
既定の予算に2億2893万円を増額し、総額69億1393万円とした。

◆ 臨時生活支援
給付金事業費
7810万円

新型コロナウイルス禍における原油価格や物価の高騰への対策として、町民の家計への経済支援として1人当たり1万円を給付するため

◆ 補正予算議案
一般会計補正予算
2億2893万2千円を追加

◆ 議案第1号
令和4年度一般会計補正予算（万円未満切り捨て）
既定の予算に2億2893万円を増額し、総額69億1393万円とした。

◆ 補正予算議案
一般会計補正予算
2億2893万2千円を追加

【その他歳出の主なもの】

総務費

・ 地域公共交通対策費 1530万円
・ コミュニティバス（マイクロスバスとワゴン車）を購入するため
・ 雇用促進事業費 695万円
・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による離職者などを雇用した事業者を支援するため

民生費

・ 保育士等処遇改善臨時特例事業費 466万円
・ 保育士などの収入を3パーセント程度を引き上げる処遇改善のため、保育施設に補助金を交付するため

商工費

・ 商工会育成費 2020万円
・ 消費者の生活支援等のため、1万円で1万3千円の商品券が購入できるプレミアム付き商品券発行を実施するため
・ 観光産業振興費 1596万円
・ 町民に限定した宿泊キャンペーンを実施するため

農林水産業費

・ 農水産物加工場管理費 1225万円
・ 第一次産業の強化、農産物の付加価値向上、販売強化を図るため、食品加工に不可欠な加工機械を整備するため

衛生費

・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費 899万円
・ 60歳以上と基礎疾患を有する方を対象とした4回目のワクチン接種を実施するため

土木費

・ 緊急経済対策事業費 3000万円
・ 町内の建設事業者などの事業継続のため、公共施設等の維持業務を通じて包括的に支援をするため

消防費

・ 消防一般 922万円
・ 消防団員の処遇改善に伴い、団員報酬を増額するため

教育費

・ 各小中学校管理費 434万円
・ タブレットなどを活用した授業用として、大型の提示装置（電子黒板）を整備するため



深浦町議会第118回定例会



第118回定例会は、6月3日から7日までの5日間の会期で開かれました。

町長から補正予算などの議案4件、報告12件が提出され、採決の結果、すべて原案のとおり可決、承認されました。

一般質問では、2人の議員が登壇し、新型コロナウイルス感染症対策など町政全般にわたり論戦が繰り広げられました。



▲提案理由の説明をする吉田町長

6/3 (金) ・全議案一括上程
・提案理由の説明



6/4 (土) ~ 6/5 (日) ・休会

6/6 (月) ・一般質問



6/7 (火) ・議案審議、採決



議会録画配信
インターネット配信サービス
YouTube(ユーチューブ)で
録画配信を開始しました。
各ページのQRコードから
アクセスできます。

YouTube「深浦町議会チャンネル」

条例に関する議案

◆議案第2号
消防団条例の一部を改正する条例

深浦町消防団の年額報酬等を増額するため、所要の改正をする。

【改正内容】

区分	改定前	改定後
団長	55,000円	82,500円
副団長	38,000円	69,000円
本部付分団長	28,000円	50,500円
分団長	28,000円	50,500円
副分団長	20,000円	45,500円
部長	18,000円	37,000円
班長	16,000円	37,000円
団員	14,000円	36,500円

税の減免特例期限を延長するため、所要の改正をする。

【改正内容】

- ①「令和2年度及び令和3年度分」を「令和3年度及び令和4年度分」へ変更
- ②「令和3年4月1日から令和4年3月31日」を「令和4年4月1日から令和5年3月31日」へ変更

◆議案第4号

介護保険条例の一部を改正する条例

前議案と同様に、保険料の減免特例期限の延長をするため、所要の改正をする。

その他の議案

◆議案第5号

財産の取得の件
(塵芥収集車)

- 取得する財産
塵芥収集車 1台
- 取得価格 1452万円
- 契約の相手方
つがる市柏鷲坂清見71番地10
いすゞ自動車東北株式会社
青森支社
五所川原営業所
所長 三上 寿

報告

専決処分した事項の報告及びその承認を求めるの件



◆報告第1号

令和3年度一般会計補正予算

- 1 1983万円を追加し、補正後の額を73億7842万円とした。

◆報告第2号

令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算

- 【事業勘定】決算見込みなどを精査した結果6829万円を精査した結果1137万円の減額
- 【直診勘定】決算見込みなどを精査した結果1137万円を精査した結果1137万円の減額

◆報告第3号

令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算

- 決算見込みなどを精査した結果247万円の減額

◆報告第4号

令和3年度介護保険特別会計補正予算

- 決算見込みなどを精査した結果5961万円の減額

◆報告第5号

令和3年度訪問看護ステーション特別会計補正予算

- 決算見込みなどを精査した結果42万円の減額

◆報告第6号

令和3年度下水道事業特別会計補正予算

- 決算見込みなどを精査した結果170万円の減額

◆報告第7号

専決処分した事項の報告及びその承認を求めるの件

- 国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、深浦町国民健康保険条例の一部を改正

◆報告第8号

税条例等の一部を改正する条例

- 地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正をした。



条例に関する議案

◆報告第9号
地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例

地域再生法第17条の6の地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴い、所要の改正をした。

◆報告第10号

令和3年度一般会計継続費繰越計算書報告の件

【事業名】
深浦小学校大規模改修事業

◆報告第11号

令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書報告の件

【事業名】
行政手続オンライン化推進事業ほか9事業

◆報告第12号

令和3年度水道事業会計繰越計算書報告の件

【事業名】
深浦地区浄水場維持工事

陳情

◆陳情第1号

沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情

【提出者】

辺野古を止める全国基地引き取り緊急連絡会
兵藤知子

【趣旨】

沖縄では、今なお、基本的人権が脅かされている状況が続いている。この国の米軍専用施設が小さな沖縄に押しつけられており、沖縄県民の命と尊厳を激しく傷つけている。戦争の脅威が身近に感じられる今、沖縄を「捨て石」にするかのような安全保障政策は、断じて許されるものでない。これまで沖縄に押しつけてきた基地は「本土」に引き取り、米軍基地問題は公平・公正に日本全体の問題として国民全体で議論し解決していくべき。

【陳情項目】

- 1 沖縄を「捨て石」にした差別的な安全保障政策をやめ

その他の議案

◆報告第2号

令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算

- 【事業勘定】決算見込みなどを精査した結果6829万円を精査した結果1137万円の減額
- 【直診勘定】決算見込みなどを精査した結果1137万円を精査した結果1137万円の減額

◆報告第3号

令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算

- 決算見込みなどを精査した結果247万円の減額

◆報告第4号

令和3年度介護保険特別会計補正予算

- 決算見込みなどを精査した結果5961万円の減額

◆報告第5号

令和3年度訪問看護ステーション特別会計補正予算

- 決算見込みなどを精査した結果42万円の減額

◆報告第6号

令和3年度下水道事業特別会計補正予算

- 決算見込みなどを精査した結果170万円の減額

◆報告第7号

専決処分した事項の報告及びその承認を求めるの件

- 国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、深浦町国民健康保険条例の一部を改正

◆報告第8号

税条例等の一部を改正する条例

- 地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正をした。

問 工藤議員

マイナンバーカードを保険証にすれば、ポイントが付くと聞か、パソコンやスマホがない人はどうするのか。町の窓口で手続きができるのか！

答 町民課長

よく勘違いされるのが、マイナンバーカードにポイントが付いていると思ってしまう方がいる。そうではなくて、決済ができるクレジットカードなどにポイントが付きます。カードの申請など、総合窓口に来ればすぐに職員が対応します。

プレミアム商品券 費用対効果は？

問 藤田議員

プレミアム付商品券発行支援事業をもう何年もやっているが、費用対効果は？

答 観光課長

今回の補正では1セット1

消防団員の報酬 交付税は？

問 齊藤議員

消防団員の年額報酬を上げるが、全部が交付税で入ってくるのか。それとも、これまでの報酬との差額分が入ってくるのか？また、新規団員1人に掛かる経費などは？

答 総務課長

全額交付税措置されると国の改正があったので、それに基づいて団員の年額報酬3万6500円まで上げる。ただ、団長や分団長など交付税措置



第118回定例会では、6月6日に一般質問が行われ、2人の議員が町政全般について質問しました。掲載は質問順で、質問と答弁は、広報委員会が要約しています。

1 大高 恒藏 議員(11ページ)

- ①新型コロナワクチン4回目接種及び感染症対策について
- ②健康寿命を延伸させる対策の概要とこれまでの取組について
- ③職員採用の条件等について
- ④職場におけるハラスメントについて

2 今 勝吉 議員(19ページ)

- ①(株)ふかうら開発について
- ②町内キャンプ場等のゴミ対策について
- ③町の防災計画について
- ④風力発電について

スマートフォンなどで手軽に一般質問の録画映像が御覧になれます

議会だより第70号から、一般質問ページの各議員の録画映像（インターネット配信サービスYouTube（ユーチューブ）へリンクするQRコードを掲載しています。各議員の顔写真と名前の辺りにあるQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。また、視聴に関する注意（免責）事項については、10ページを御覧ください。

※QRコードを読み取るためのアプリが必要です。インストールされていない場合は、インストール後に御利用ください。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、政策、将来に対する方針などについて考えを問ひ、執行機関に行財政の運営や現行のへ導くものです。

町政をたただす



答 財政課長

令和4年度から交付税措置が拡充される部分は、団員階級のみ。団員階級以外で報酬が上がったとしても交付税措置が変わらないので、その部分が町の負担増になる。また、報酬以外の経費は、基本的に町の負担にならない。

の対象外となる階級については町の負担となる。また、新規団員に掛かる経費は、消防服だけでも30万円近い費用が掛かる。

◆第118回定例会採決等状況一覧

議案等	大川清光	岩谷司	岩根環	今勝吉	斉藤登	大高恒藏	小野信吾	堀内榮治	藤田一則	工藤博利	亀川肇	小野文之	議決結果 (賛成:反対)
議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	可決(10:0)
議案第2号～議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	可決(10:0)
議案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	可決(10:0)
報告第1号～報告第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	承認(10:0)
陳情第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	欠	委員会付託(10:0)

※ ○は賛成、×は反対、棄は棄権、欠は欠席、副議長(亀川肇)は採決に加わらない。

町議会に関心を 高校生が傍聴

18歳選挙権により、政治的教養を身に付けたいと木造高校深浦校舎の3年生が町議会を傍聴に来ました。生徒たちは、議員と理事者とのやり取りを、メモを取りながら真剣に聞いていました。傍聴した皆さんから感想をいただきましたので御紹介します。

- 深浦町には経済面で大きな課題が存在するので、解決してほしいと思った。
- 深浦町には、働く場所が必要だと思った。若い人も選挙に参加することが大切だと感じた。
- 人口の減少を抑えるために、もっと若者が住みやすい環境を整えてほしい。
- 住民や町がより良くなるよう、深浦のことを考えているんだなと感じた。
- 町民同士が意見交換する機会が減っているので、そういった機会があったらいいと思った。
- 議会では私たちの身近な問題から、幅広い分野について話し合っていることを知った。審議の時間もしっかり管理されていて、緊張感があった。
- 深浦町の現状や課題について、しっかり知ろうと思った。
- 初めての選挙には絶対投票しようと思う。
- 18歳になって選挙権を持ったら、若い年代や女性の方に投票して、若い人の声が届けばいいと思う。
- これからのことは、若い人たちが決めなければいけない。18歳になって選挙権を得たら投票に行きたい。

Start! challenge 将来

町政をたず

問 町長
 ①老朽化による修繕料や維持管理費等にかかる高額な経費に、これ以上の財政負担に耐え切れないとの苦渋の決断をした。令和5年3月末または源泉ポンプが稼働しなくなつた時期をもって廃止予定と広報ふかうら「お知らせ版」に掲載して周知した。この段階

答 町長
 ①「ゆとり」の温泉が令和5年3月で閉鎖すると一方的に決められたが、なぜ町民との対話の機会を作れなかったのか
 ②健康づくりなどができる施設を椿山の温泉を利用して建設し、健康寿命を延伸させる具体的事業をできないか

健康寿命を延伸させる対策の概要とこれまでの取組について
対話の機会を作れなかったのか？



では温泉廃止に伴う代替案やゆとり温泉廃止後の利活用方法、新施設建設等を町民に対し、具体的にお話していただける態ではなかったこと、コロナ禍であったため、住民説明会等の対話の機会を得られなかった。現時点でも、新たな温泉施設整備の可否を検討している段階で、場所の選定、建設費用、既存の源泉を活用できるか、熱源にバイオマスを活用できないか等を調査中なので、方針が決まり次第、町民へお知らせしたい。



▲閉館したウェスパ椿山の展望風呂

②椿山の源泉を使って、新たな温泉施設を建設できないかを調査したが、今後の在り方や、建設に要する費用などを検討した結果、利用しないこととした。しかしながら、ゆとり温泉に代わる温泉施設の建設を望む声も多いため、整備が可能なことを検討している。



▲温泉スタンド



▲温泉ろ過施設

問 町長
 ①当町の職員採用第1次試験は、青森県町村会の取りまとめにより行っており、日本人事試験研究センターが提供する全国統一試験を実施している。可否の判定は、当町の受験者の平均点や全国平均点、更に、教養試験と併せて行う各種適性検査の結果などを総合的に判断しており、一定程度の基準に達しない受験者については不合格とせざるを得ないところである。

答 町長
 ②障害者雇用の状況は

職員採用の条件等について
緩和できないか！

町政をたず

問 4回目接種いつ開始？感染症対策等は？

答 7月2日から国の方針に従い集団接種を開始する。最大の対策はワクチン接種と考えている。



おおたか 恒藏 議員
 つねぞう 恒藏 議員



新型コロナウイルス 4回目接種及び感染症対策について

問 大高議員
 ①4回目接種をいつ開始するのか、また、接種の条件は厚生労働省の方針と同じか
 ②今後の感染症対策について町はどのような方針を立てているのか（拡大防止と経済活動について）
 ③医療提供体制についての考えは。また、診療所に対応できるように必要な対策を考えられるか
 ④県民体育大会が中止となったが、町で計画している体育・文化活動に影響があるのか

答 町長
 ①集団接種の開始を7月2日土曜日とし、9月3日までの土曜日の内、6日間を指定して実施する。接種対象者は、国の方針に従い60歳以上と18歳以上で基礎疾患を有する方



を予定している。
 ②現状における最大の対策はワクチン接種と考えているので、今後も国の方針に従いワクチン接種が迅速に、そして安全に実施するよう努める。更に、マスクの着用や手洗いの身体的距離の確保など基本的な感染対策のほか、感染状況の変化を踏まえ、適切な情報を発信していく。また、地域経済の活性化と再生に向けては、「プレミアム付き商品券」の発行や「景品付きの大売り出し」「宿泊キャンペーン」なども開催する。



③深浦診療所では、発熱、などの痛み等の症状があり新型コロナウイルス感染が疑われる場合は、抗原定性検査によって陽性が陰性を判定し、陽性の場合は保健所に連絡するとともに、感染者等への対応を引き継ぐ役割を果たしていく。
 ④県民体育大会は、県内全域から競技種目毎に多くの方が参加する大会で、町が計画している体育活動及び文化活動は、主に町民を対象として参加者もそれほど多くないため、現時点では、県民体育大会中止による影響はないものと考えている。

町政をたず

問 ウエスパ椿山の行く末は？



答 現状のまま貸与し、利活用が見込めない施設は、順次解体する。

今 かつよし 勝吉 議員



質問者の動画が視聴できます。

① 利活用する場合は、民間業者に各施設を現状のまま貸与し、修繕費用や維持管理費、故障や破損等一切の経費を事業者負担とすることを前提とし、それでも利活用が見込めない施設は、順次解体する。また、各施設の売却も、敷設の設備上、別々に売却することは困難と判断した。

② 令和2年度の決算は、ウエスパ椿山施設の指定管理も解除され、更に、水産事業の事業譲渡、食堂事業の閉鎖及び

(株)ふかうら開発

問 今議員

① 「ウエスパ椿山」利活用の今後の方針について、「町が自ら早めに決めたい」と語っていたが、どのような活用策を考えているのか。

② (株)ふかうら開発の令和2・3年度の決算と借入金の返済状況は

① 利活用する場合は、民間業者に各施設を現状のまま貸与し、修繕費用や維持管理費、故障や破損等一切の経費を事業者負担とすることを前提とし、それでも利活用が見込めない施設は、順次解体する。また、各施設の売却も、敷設の設備上、別々に売却することは困難と判断した。

事業譲渡で、令和元年度と比較して1億8634万円余りの減収となった。当期経常利益はマイナス3268万円余り。2年度末の借入金残高は、長期借入金6322万円、株主長期借入金3000万円、合わせて9322万円。令和3年度からは、バス事業及び受託事業が主な事業になり、決算状況は、当期経常利益は285万円余りの見込みとなった。3年度末に借入金残高の見込みは、長期借入金520万4千円、株主長期借入金3000万円、合わせて8520万4千円。借入金の返済見込みは、現状の事業運営を継続した場合、長期借入金の返済は令和10年度で終了し、株主長期借入金の返済は令和5年度から始まり、令和19年度で終了する見込みとなっている。



ウエスパ椿山は 2020年10月31日をもって 全施設閉館 営業終了となりました。 25年間のご愛顧 誠にありがとうございました。 お問合せ先 株式会社ふかうら開発 0173-75-2811



町政をたず

査結果からの「ストレス耐性」や「職場適応性」、更に面接力ードによる「人柄」や「対人関係能力」。「課題に取り組む意欲」など、職務遂行に必要な、人物面としての資質を重視して判定している。



問 大高議員 ハラスメント等の調査をしているのか

町職員に ハラスメントはないのか？

職場におけるハラスメントについて

答 町長

ハラスメントも含めた職場環境改善のための意見等を収集するため、「職員の職場環境等に関する意識調査」や「ストレスチェック」を毎年実施し、職員が働きやすい職場環境の確保に努めているおり、今後も継続して取り組んでいく。



録画配信映像を視聴する際の注意(免責)事項

- ◎動画閲覧には、YouTube(ユーチューブ)の動作環境が必要になります。再生できない場合は、ブラウザの指示に従って必要なソフトウェアをインストールしてください。
◎YouTube(ユーチューブ)サイトで配信されている映像及び音声は、本町議会の公式記録ではありません。公式記録は、議会事務局にある会議録(冊子)を御覧ください。
◎録画配信映像は、休憩時間及び発言の訂正や取り消しなどの編集を行い配信しています。
◎スマートフォンによる視聴は、パケット通信料定額制の加入契約していない場合、通信事業者から高額な料金を請求される場合がありますので、特に御注意ください。
◎YouTube(ユーチューブ)サイト上の企業広告等は、本町議会とは一切関係がありません。したがって、広告の閲覧等によって受けた損害等についても本町議会は一切責任を負いません。
◎本町議会は、視聴者から投稿されるコメントに返信を行いません。また、コメントの内容の信頼性・適法性などを一切保証するものではありませんので御注意ください。何らかのトラブルが発生した場合は、本町議会は一切責任を負いません。
◎インターネット環境やYouTube(ユーチューブ)側のメンテナンス、そのほか視聴者側のパソコン環境などにより、映像や音声途切れる、または停止するなど正常に視聴できないことがありますので、予め御了承ください。また、視聴することによって何らかの損害が発生した場合等においても、本町議会では一切責任を負いません。

町政をたず



③毎年、防災訓練を実施しているほか、モデル地区を選定した土砂災害訓練や情報伝達訓練なども実施している。また、東日本大震災により、自助・共助の重要性が認識され、平成25年に「地区防災計画制度」が創設され、居住地区の事情を知る住民自らが地区の防災計画を作成することにより、平時の災害予防対策や災害時の避難の実効性を高めるとともに、避難生活の円滑化が図られると期待されている。まずはこの「地区防災計画」の取組に最大限の支援をすることで、自主防災組織の機能強化を図っていききたい。

問 町長
①8社が洋上風力発電を計画しており、「北金ヶ沢、千畳敷海岸の2か所を現地調査する」と具体的な記載については、配慮書、方法書を提出している事業者のうち、5つの事業者が植物（藻場等）の生育状況等を調査対象として、

問 今議員
①本県沖日本海（南側）の事業対象地域に隣接する事業区域外である「北金ヶ沢、千畳敷沿岸の2か所を現地調査する。」として、洋上風力発電事業に公募している事業者は何か。また、今後の町の取組について
②発電事業者が当町沿岸の海域調査を実施したと聞いているが、その状況は
③陸上で進められている風力事業の現況と今後の見通しは

風力発電について 現地調査は何社？



既存の文献や専門家などからヒアリングをして現状を調査しているようです。
②町に具体的な情報は入っていないが、5月2日の東奥日報には、発電事業者のインフラックスが昨年に続いて調査をする記載されていたので、調査を実施したのはこの発電事業者であると思われる。
③発電所名は「グリーンパワ―深浦風力発電所」といい、設備容量は7万9800キロワット（4200キロワット×19基）で、2022年4月の造成、基礎の着工、2023年4月には、風車の輸送、組立。同年10月に試運転をし、2024年2月に商業運転を開始する予定となっている。



木造高校深浦校舎3年生が議会を傍聴しました。
※皆さんからいただいた感想は、6ページに掲載していますので、御覧ください。



町政をたず

**町内キャンプ場等の
ゴミ対策について**
**キャンパーによるゴミ
その対策は！**
問 今議員
①岡崎キャンプ場にキャンパーによるゴミの置き去りなど、周辺住民に迷惑をかけているが、その「ゴミ処理対応は」「観光施設が抱える「観光地の「ゴミ問題」の対応は」
答 町長
①②キャンプ場内を管理する人を配置する期間外での問題であったことを踏まえて、場内における看板設置等でゴミの持ち帰りを周知啓発等の手法を見直し、安心・安全な野営場施設に向けての対策を進めたい。
また、観光地の「ゴミ問題」、特に自然の野営地では、一部のマナーの悪い人のせいで、純粹にキャンプを楽しめる場所を奪うのではなく、マナー



町の防災計画について
**災害対応
地域防災の強化を？**
問 今議員
①今後起こり得る地震等に備えた現場に対応できる人材確保など、地域防災の見直しについて、どのように取り組んでいくのか
②新型コロナウイルスなどの感染拡大防止や備蓄品などの地域防災の見直しが必要と思うが
③消防や町役場は各自治会と連携した合同の訓練や研修で、自主防災組織の機能強化を図るべきと思うが
答 町長
①町地域防災計画に基づき、災害による人的被害、経済被害を軽減し、安心・安全を確保するとしているが、これには、行政による公助はもとより、個人個人の自覚に根ざし

た「自助」と、身近な地域「コミュニティ」による「共助」が必要不可欠であるので、住民、企業、団体等、関係機関の連携を強化し、*時機に際した重点課題を設定するなど、日常的に減災のための町民運動の展開に取り組んでいく。
②町の防災計画には感染症等の対策も盛り込まれており、新型コロナウイルス感染症を想定した避難所設営・運営訓練を実施した。備蓄品については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で、非常食や水、生理用品等のほか、会議やイベント、避難所等での感染拡大防止を図るための抗原キットの購入を進めているが、今後も予算確保に努めながら感染防止に必要な物資の備えを進めたい。



▲新型コロナ対策避難所開設・運営の事前訓練をする職員（令和2年10月29日）

*時機…ある事を行うのに適当な機会。

就任のあいさつ



議長 亀川 肇



副議長 齊藤 登

議長就任に当たり、町民の皆様... 小野議長が御逝去されたことにより、議会第119回臨時会において、議員各位の厚い御推挙を賜り、不肖私が、第8代議長の要職を務めさせていただきこととなりました。身に余る光栄でありますとともに、このような重責を担うことは、正に身の引き締まる思いであります。前議長の志を僅かでも引き継ぎ、なお一層、町民の皆様が安心して生活できるまちづくりを実現するために、鋭意努力してまいりますので、

この度議員各位の御推挙により、第7代副議長という大任を拝し、身に余る光栄でございます。浅知短才の身でございますが、議長の補佐役として副議長の職務を遂行するとともに、公正かつ円滑な議会運営に努め、町民の皆様にとって身近で開かれた町議会となるよう全力で取り組んでまいります。また、町民全体の福祉の向上と町政発展のため、皆様が望む方向性を的確に把握し諸問題の解決に向けて鋭意努力して参る所存であります。今後とも町民の皆様温かい御指導、御協力をお願い申し上げます。副議長就任のご挨拶といたします。

深浦町議会 第119回臨時会

7月15日(金)に開かれた本臨時会に先立ち、7月5日御逝去された故小野文之議長の御冥福を祈り黙祷が捧げられ、工藤博利議員による追悼演説が行われました。そして、開会後は、新たな正副議長の選出が行われ、指名推薦により亀川肇副議長が議長に、副議長は投票により齊藤登議員が選ばれました。その後、補正予算、工事請負契約の議案2件を審議した結果、原案どおり可決されました。

黙 祷



▲7月5日に逝去された故小野文之議長の御冥福を祈り黙祷が捧げられた



▲追悼の言葉を述べた吉田満町長



▲開会に先立ち追悼演説を行った工藤博利議員

追 悼



小野 文之議長 御逝去

小野文之議長が、病氣療養中のところ、去る7月5日逝去されました。小野議長は、平成4年7月の一般選挙にて旧深浦町議会議員に初当選以来、町村合併後も含め連続8期目30年にわたり町政の発展に御尽力されました。また、平成23年12月に第5代議長、平成31年4月からは、第7代議長や県町村議会議長会副会長に就任され、議長としての指導力を発揮し、議会運営や議会改革に多大な御功績を遺されました。議員としては、防災や観光について、強く提言され、幾度となく町政に質していました。そのほか、予算・決算特別委員会においては、鋭い質疑で町政へ迫り、活発な議論を展開されました。ここに故人の御功績を偲び、謹んで御冥福をお祈り申し上げます。



6月28日の大雨被害による 災害復旧費 1948万円追加

補正予算議案

◆議案第1号 令和4年度一般会計補正予算(万円未満切捨て) 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2094万円を追加し、歳入歳出総額を69億3487万円とした。

●民生費

・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 394万円 (住民税非課税の子育て世帯を対象に児童1人当たり5万円を給付するため)

●土木費

・道路維持費 250万円 (町道側溝等の維持管理をするため)

●災害復旧費

・公共土木施設災害復旧費 1948万円 (6月28日の大雨で被害を受けた町道・農地を復旧するため)



▲被害を受けた町道十二湖公園線

◆その他の議案

◆議案第2号

工事の請負契約の件 工事名 深水改第3号 苗代沢水道施設増設(機械・電気)工事 請負代金 1億4300万円

契約の相手方

1948万円 つがる市柏広須照日5-1-2003 山大機電株式会社 津軽営業所 所長 佐々木 克英



※オガールプロジェクトの「オガール」とは、成長を意味する紫波の方言（津軽弁でも同じく「おがる」と「駅」を意味するフランス語「Gare」）ガールを合わせた造語で、紫波中央駅前を「紫波の未来を創造する出発駅」とする決意と、持続的成長と、民間の資金や能力を導入し、地域の課題解決等を推進する事業。お役所言葉にすると、「紫波中央駅前都市整備事業」これがオガールプロジェクト。



▲政治ジャーナリスト 田崎史郎氏



▲県下町村議会議員研修会（青森市）

また、世界人口は増え所得水準がもつと上がると見据えたり、冷凍技術の向上など、青森県の農林水産業は、まだまだ攻めるところがあると、今後も果敢に「攻めまくる」と知事は熱く話していました。



▲三村申吾県知事



興味を持ってもらえる 広報づくりを

議会広報編集委員会研修

5月24日（火）に斉藤委員長ほか3名が、新聞を使った研修プログラム「東奥日報ビジネスセミナー」研修を青森市の東奥日報新ビルで三浦博史販売局長兼NIE・NIB推進部長から紙面作りのルールなど取材経験を基に話され、町民から興味を持つてもらえる見出しのつけ方などを学んだ。

また、翌25日（水）には県町村議会議長会主催の研修会



▲東奥日報ビジネスセミナー研修



▲町村議会広報研修会



県外視察研修（岩手県紫波町）

7月12日（火）

農村と都市のいいところ取りで「ゆとり」と「べんり」のいろいろを兼ね備えているまち岩手県紫波町の「オガール」を亀川議長ほか10名の議員が視察した。

紫波町は盛岡市の南に位置する人口約3万3千人の町。過疎化や高齢者対策などの問

題に対して先進的な取組を行うことでも知られる自治体で、なかでも民間の力を活用した「オガールプロジェクト」は、PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）が連携して公共サービスの提供を行うスキームのこと）の成功例として、全国の自治体から視察が絶えないほど大きな注目を集めている。かつて町が公共施設用地として買い取った10・7ヘクタールの土地が数年間手つかずで雑草だらけになっていた土地を、藤原前町長のリーダーシップとPPPを担うキーマン岡崎氏により、町は公民連携基本計画を策定した。オガールプロジェクトの目的は「町民の財産である町有地を安売りしない」であり、まちづくりは「人」ではなく「不動産」、付加価値をつけ

れば価値そのものを増大せられる、をコンセプトに進められる、不動産開発においても民間的発想である「経済の循環を重視」し、リスクの少ない安定事業として行ったこと。民間主導でスピーディに公共事業を進め、1つに集約したまち、統一感のあるまちを作り出した「オガールプロジェクト」は、僅か10年ほどでここまで整備したことに驚嘆した。事業の手法や関係者の意識

県下町村議会議員研修会

7月13日（水）

研修会は、青森市で開催され、亀川議長ほか10名の議員が参加した。講師に多数のテレビ番組に頻繁に出演している政治ジャーナリストの田崎史郎氏が、政治記者43年間と

うやつて人脈を築いて多数の政治家と接触してきたか、参院選の総括、安倍元首相の人物を動かす力、岸田首相の政権の行方など昨今の政治について話された。

「青森県知事講演会」

西北津軽郡議会議長会主催

7月22日（金）に板柳町で開催された西北津軽郡議会議長会主催の「青森県知事講演会」に亀川議長ほか7名の議員が出席した。

「攻めの農林水産業」と題した三村知事による講演では、青森県のきれいな水、健康な土、高い志と確かな技術を持った生産者、基本中の基本である「水」「土」「人」の3つの基盤づくりを未来へとつなげることや、売れるものを作る「農林水産業の収益力アップ」の流通・販売、労働力不足への対応経済を回すため国内外から認められる付加価値の高い商品づくりを進めているなど計画の思いが語られた。

視察調査（議会運営委員会）

タブレット端末導入に向けて

議会では、タブレット端末導入に取り組むに当たり、導入に至るまでの経緯など県内の先進自治体の状況を調査するため、既にタブレットを導入し活用している中泊町議会と青森市議会を視察した。

7月25日(月)、令和元年度に県内町村初として、タブレット端末を導入している中泊町議会、26日(火)は、青森市議会へ赴き、導入に至るまでの経緯、導入後の本会議等における活用など、実際に使用

しているタブレットを用いながら説明をいただいた。この視察調査を振り返り、委員からは「タブレット端末へのイメージが湧いた」「使い勝手がいい」などの声と「使いこなせるのかどうか」といった不安の声があった。

今後も深浦町議会におけるタブレット端末導入に向けて積極的に取り組んでいきたい。

参加者 斉藤 登副委員長、工藤博利委員、今勝吉委員、亀川肇議長



▲中泊町議会を視察した様子



▲青森市議会を視察した様子

議会運営委員会

5月31日(火)

調査事項

- 1 深浦町議会118回定例会の日程について
- 2 陳情について
- 3 閉会中の継続調査及び審査の申出について
- 4 その他

総務文教常任委員会

5月18日(火)

所管事務の調査

閉会中の継続調査

- 1 地域医療体制の確保について
 - 2 人口減少対策について
 - 3 財政状況の見通しについて
 - 4 議会基本条例について
 - 5 総務文教常任委員会が所管する事項について
- 付託案件の審査
- 1 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情
 - 2 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書

を提出いただきました件

産業建設常任委員会

6月3日(金)

所管事務の調査

- 1 水産試験事業の追跡調査について
- 2 産業建設常任委員会が所管する事項について

議会広報編集委員会

6月27日(月)

議会広報第70号の編集について

8月1日(月)

議会広報第70号の編集について



広報編集委員会

委員長 斉藤 登

委員 今勝吉 岩根 環 岩谷 司

(発行者) 議長 亀川 肇

議会に対して、ご要望・ご意見がありましたら、議会事務局あてにご連絡ください。

電話番号(代) 74-2111(内202)
(直) 74-4418